

公民館、地域センター登録・予約 「新システム難しくくてできない」 市「新システムで統一、従前の窓口での受付は行なわない」



日本共産党
よっちゃん通信
2026.3.17 281号

市民センターが、リニューアルし、内外ともに明るくなりしました。公民館や地域センターは社会福祉の増進や豊かな市民生活を実現する重要な拠点です。

ところが、1月から団体登録や予約が、これまで紙で直接窓口に出していたものが、新システム導入ですべてオンラインに変わりました。利用者団体からは「オンラインの申し込みができない。高齢者を閉め出しているように」とシステムの利用方法が分からない団体も多く、従来の方法も続けると意見が寄せられました。

窓口での受け付け求める

私、宮坂良子は月26日の一般質問で「新システム導入の進め方は市民の声を聞かず強引です。公民館では昨年、約半年かけて説明とサポートを行なってきた。しかも窓口での申し込みも併用してきた。なぜそのようなになったのか。従来通りに窓口で団体登録、予約ができるよう」求めました。

しかし、市は「窓口での手続きを実施する事は考えてない」とい

う冷たい答弁でした。

キャンセル料 返還行なわない

しかも、登録には会員の氏名、住所のほか生年月日の記入を求めています。生年月日は重要な個人情報です。情報漏えいが危惧されます。「情報漏えい対策は、不正アクセス防止措置、不正通信やマルウェアの発見・遮断措置等のセキュリティ対策が取られている」と答弁。

また、予約後7日間で入金しないと自動消滅します。市は「不確定な予約が他の団体の活動機会を妨げることが極力発生しないようキャンセル料返還は行なわない」と答弁しました。

予約もすでに4月分が、2月1日から始まっています。ところがオンラインが分からず、登録をしてない団体が増えており、すでに格差が生まれています。

市の施設なので、本来利用者団体が自立して登録・予約できることが当たり前です。引き続き要望していきます。



こまえみらいテラス